

井川兼恭 （ひがしがわ かねたかみ） 洋學者。文政元年五月十一日安藝國生れ、明治二十年五月二十六日歿（一八一九）。字敬叔、幼名三輔、通稱岩之進、齋宮、逸吉。號浮大齋、草齋。天保九年緒方洪庵の塾に入り、次で杉田成卿、佐久間象山等に就き醫學、砲術を學ぶ。嘉永二年福井藩出任、六年幕府の天文方和解御用、安政二年蕃書調所教授任。維新後大阪、兵庫等の教官歴任。明治十二年東京學士會院會員。
 著書「西学模纂」(「経歴談」収録、合著、正成十年九月一日千葉・里州「續列里州叢書」)等。

